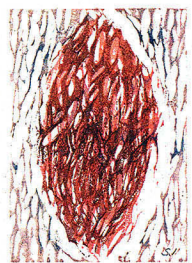




行所 中日新聞社
 古屋市中区三の丸一丁目6番1号
 460-8511 電話 052(201)8811

中濃



無題 (2)
 日本版画会 岩島 進
 (高山市丹生川町)

関支局
 〒501-3242
 関市東福野町5-12
 0575(22)3234
 Fax(24)3939
 美濃加茂通信局
 0574(25)7788
 Fax(25)7669
 郡上八幡通信局
 0575(67)1077
 Fax(66)0051
 白鳥通信部
 0575(82)2367

市役所の案内看板制作

郡上高生3人 市内産ヒノキ使用

郡上市の郡上高校森林科学科の三年生三人が、市内産のヒノキを使って市役所の窓口の案内看板十八枚を制作。十八日に市に贈呈した。

看板は横長と縦長の四十五センチのプレートがセットになったL字形。市章の下に「市民課」「総務課」「社会福祉課」など課名が毛筆のような書体で書か

れ、カウンターに置くと正面からも左右からも見える構造。取り組んだのは、数値制御工作機専攻の石動雄梧君、長尾佳和君、野村悠真君。市の依頼を受け、五月頃から市とデザインなどを話し合いながら制作を進めた。

木材は同市白鳥町大島の白鳥林工協業組合から無償提供を受け

た。角に丸みを持たせた面取りと、市章や文字の彫り込みは工作機で作業。彫った部分を手作業で塗装してかなをかけた後、縦長と横長のプレートを木ねじで合体させた。三人は「機械の設定や作業のミスを繰り返して、修正しながら完成できた。市民の皆さんにいつも見ていただける物で地域貢献できてうれしい」と笑顔。鈴木俊幸副市長は「手作りの素晴らしい作品。これからの郡上の林業を皆さんに担っていただけたら」とお礼を述べた。(築山栄太郎)



市民課のカウンターに自作の案内看板を設置する(左から)野村君、長尾君、石動君=郡上市役所で